

## 阿蘇山

### 概 況

3 月の中岳第一火口は、依然として全面湯だまり状態が続いています。南側火口壁下の赤熱現象も引き続き観測されましたが、地下活動は比較的穏やかに経過しました。

噴煙活動に、大きな変化はありませんでした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は月を通して白色・少量で、500m以下でした。

### 地震活動の状況

期間中、火山性連続微動は観測されませんでした。

孤立型微動回数は依然少ない状態で経過し、月回数は32回（前月18回）、日回数は0～8回でした。

火山性地震は、A型地震9回（前月22回）、B型地震24回（前月37回）観測されました。

19日に小さな孤立微動を観測しました。

### 地殻変動活動の状況

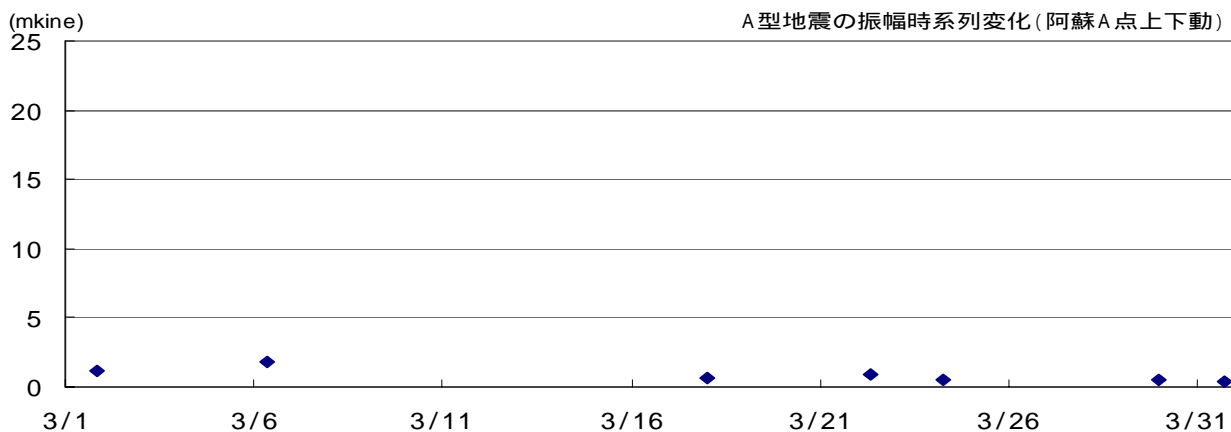
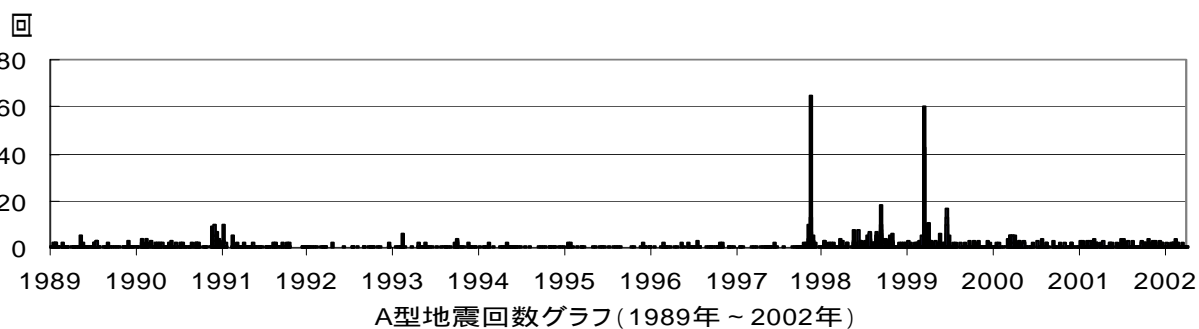
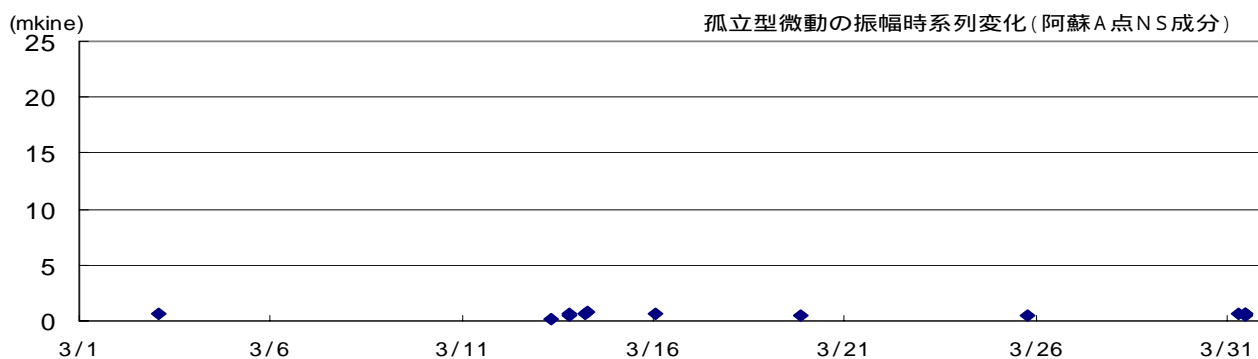
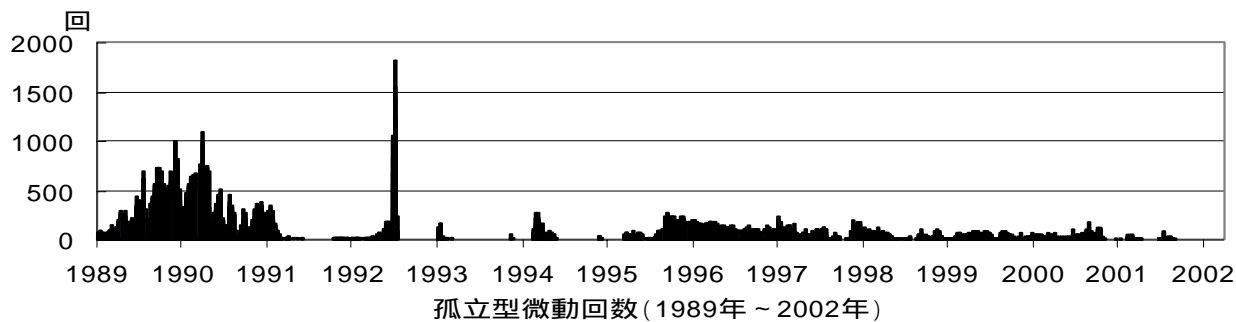
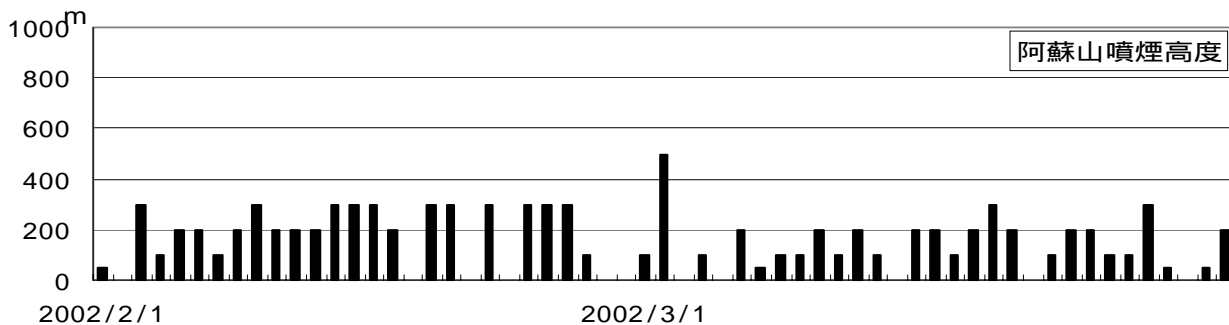
火山活動に結びつく変動はありませんでした。

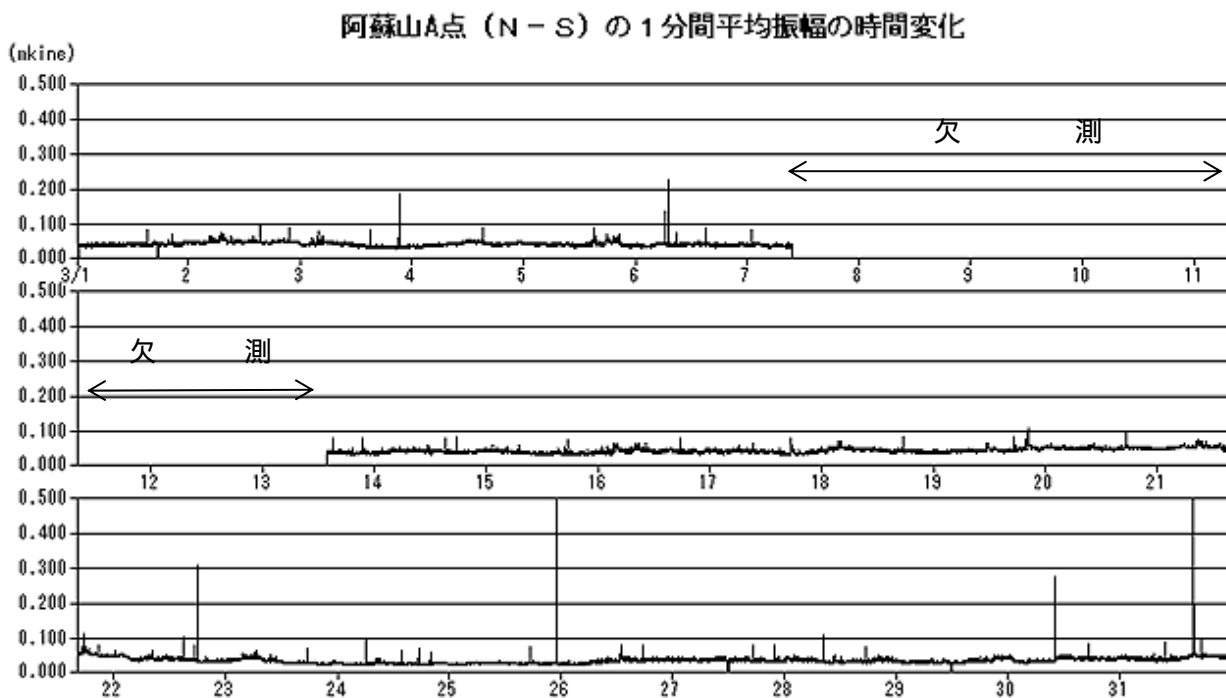
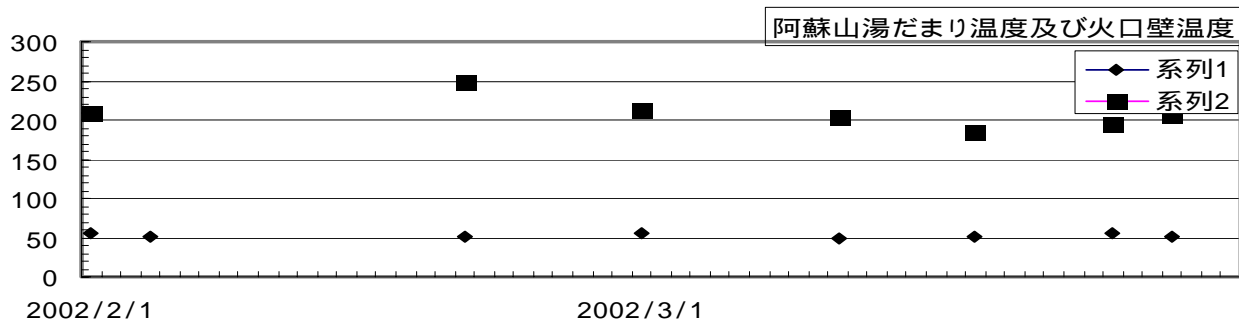
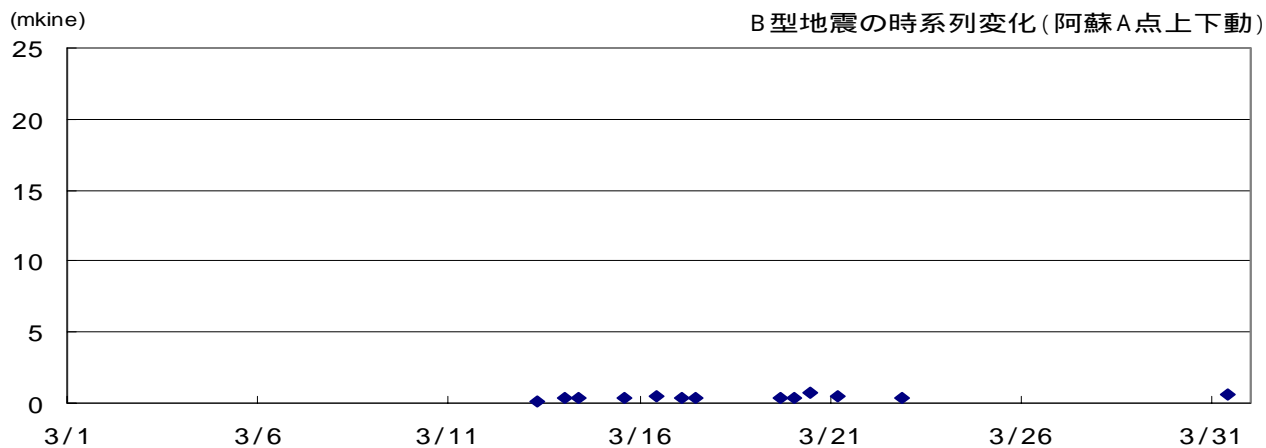
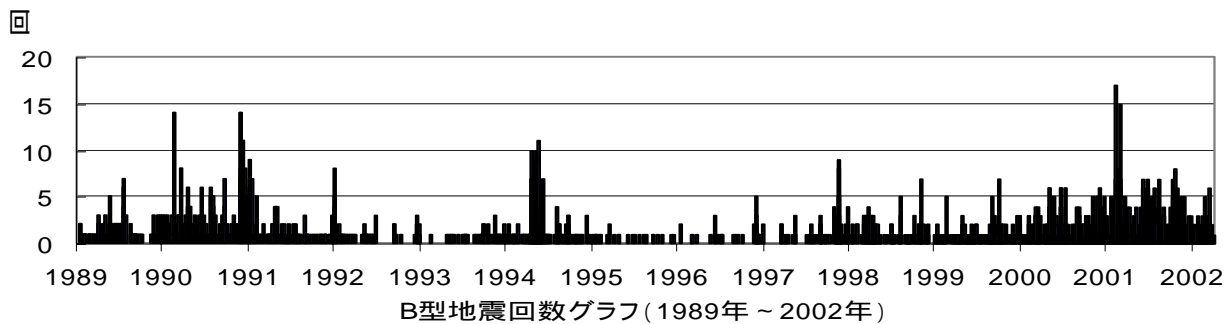
### 現地観測の状況

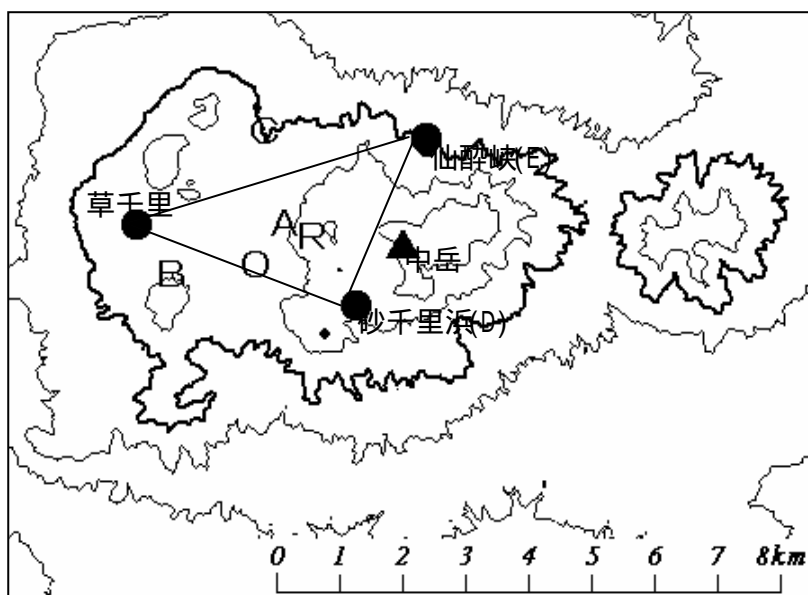
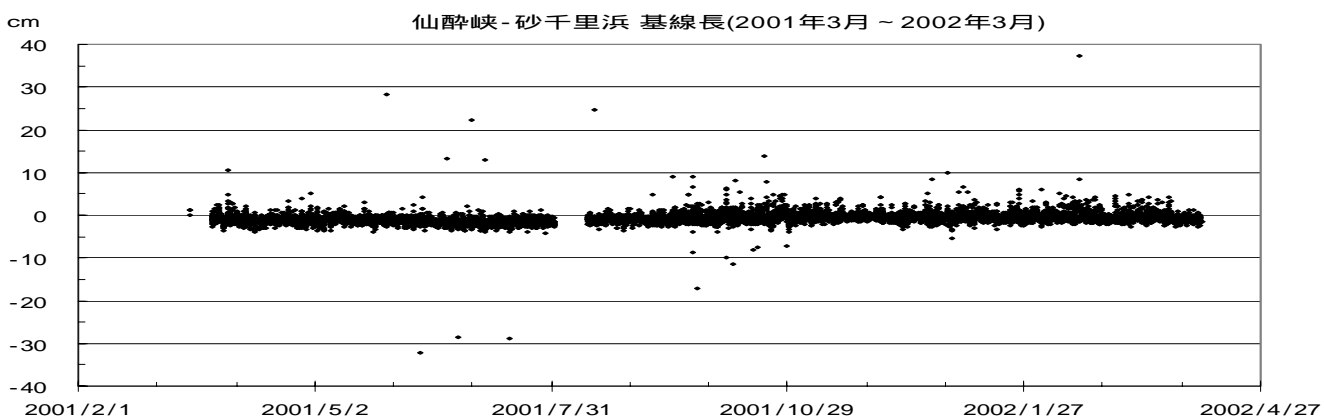
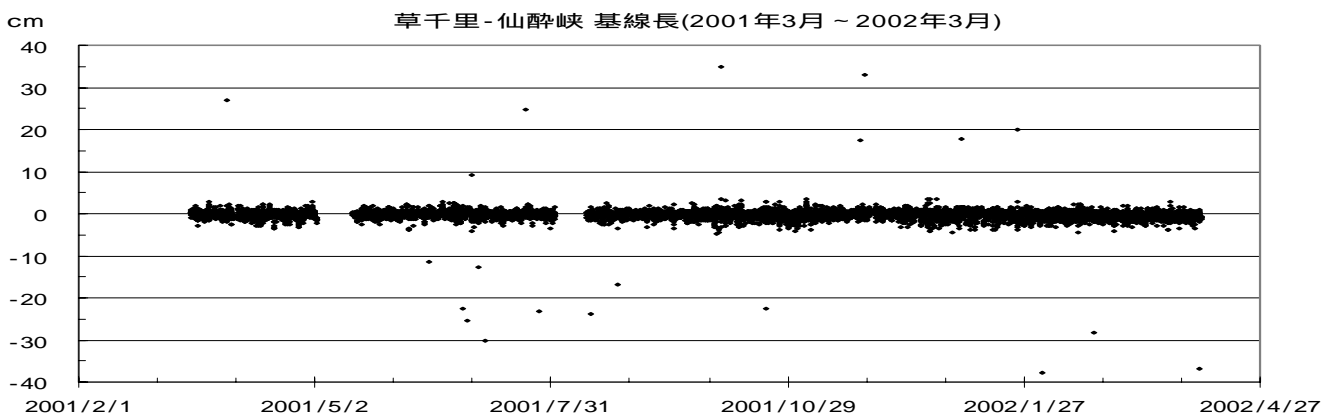
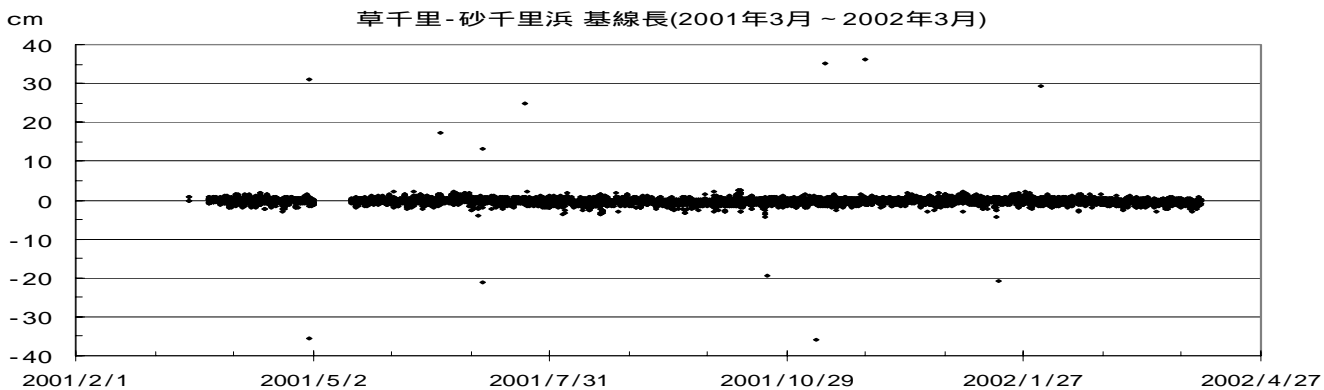
火口底は全面湯だまりの状態が続いており、表面は乳緑色で湯量は減少傾向で経過しました。また、黄色の浮遊物も観測されました。

南側火口壁の赤熱現象は3月も継続していますが、大きな変化は見られませんでした。

南側火口壁の最高温度は、1日の214（前月248）で、依然200以上の状態が続いています。湯だまりの最高温度は、1日、25日の55（前月56）で大きな変化はありません。噴煙は白色で火山ガスを含む青白い噴煙も観測されました。（温度測定は、赤外放射温度計による）







阿蘇山観測点配置図